

石と町とアタシと

～あきねえ便り～ 11月号

11月、日に日に秋が深まり、露寒の季節となりました。霊園では色鮮やかに染まった街路樹が、風に吹かれては葉を落とします。枯葉との根競べの毎日は、いつまで続くのでしょうか。

こんにちは！アタシあきねえです♪

父を亡くした時、お寺のご住職に言われた言葉がきっかけになり、銀行員を辞めて「石材ケア」の道に。太い腕と、頑丈な体を武器に(!?)お墓の汚れと向き合う毎日を過ごしている。食べている時が一番幸せ。3人のやんちゃな男の子の子育てに奮闘中！

TakeShoコミュニケーションズ(株)

墓石ケア アドバイザー 浦野 明子

〒338-0824 埼玉県さいたま市桜区上大久保 9-16

TEL 048-699-9731 FAX 048-699-9730

HP <http://www.takesho-com.jp/>

たけしょうで検索してください！

さて、十月の案件です。

お陰さまで、いろいろなお墓に出逢う機会があります。

お墓にはいくつもの物語が隠れています。

それを感じた時、ぐっときてしまうことがよくありますが、このお墓ほどホンキで泣けてしまったお墓はありません。



墓所内には、こんな黒御影でできた本の彫刻があり、ここには、ザザンオールスターズの切ない恋を描いた名曲「Oh! クラウディア」の歌詞が刻まれていました。私の大好きな曲です。そして、若くして奥様を亡くされたご主人の想いが…。(涙)

「お前と過ごした19年間、最高に幸せだった。これだけは、胸を張って言える。」

7回忌の法要の前に、心を込めて洗うことができ、嬉しく思います。

次の案件は、万成石です。ある日、社長がつぶやきました。「マンナリ洗いたいな〜」すると…きました！万成。社長がいちばん好きな石なんだそうです。ピンクでやさしいイメージの石ですが、実は見かけと違い硬く、汚れも目立ちます。

これは加工が手磨きの時代のもので、鏡面がやや荒れ気味。2尺1寸もある大きな石塔で、磨きをかけるにも運ぶのが一苦労、現場磨きも困難なのです。条件が悪い時こそ、そのままの状況でも対応できる、たけしょうの手洗いが生きてきます。写真ではわかりにくいかもしれませんが、石の輝きが蘇り、万成らしい風合いが戻りました！

黒ズミが厚く濃く鏡面の輝きもなくなっています。

確認に来た石屋さん、「これはスゴい！と喜んでくれました！」



拝啓

この度は、「全国石屋まつり」にて出展させていただき、誠にありがとうございました！

なかなか出逢うことのできない遠方の石屋様ともお話ができ、多くの方々が石材ケアを必要としていることを知ることができました。



『たけしょう』のブースへ訪ねてきていただいた皆様のご要望にこたえられますよう、精進してまいります！

たけしょう一同

敬具

いかがですか〜！？こんなにキレイに。お客様も満足されたそうです♪

そしてまた万成…

続くんですよ…なぜか…前に「黒やりたいな…」とつぶやいた時もそうでした。これでもかゝこれでもかゝって、黒。しばらくは万成攻めかもしれません。万成万成(汗)



ある意味泣きたくなってしまった…でも、気合と根性で戦います！！(>_<)

10月も学びの多い月となりました。大切にしていきたいご縁が生まれ、充実しているあきねえです！(*^^)v 寒さなんかには負けないぞー！

石材ケア

たけしょう